

「厚生労働省事業」

「国立病院機構共同臨床研究
平成31年度NHOネットワーク共同研究」

「科学研究費補助金事業」

「東京都COVID-19事業」



独立行政法人 国立病院機構
京都医療センター
National Hospital Organization Kyoto Medical Center

独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター



<https://病院のリアルな評判.com/kyoto/kyotoshi/kyotodryoucenter.html>

独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター
高度がん治療センター

京都大学医学部附属病院連携 癌ゲノム医療
林 琢磨 がん医療、癌ゲノム医療 室長

<https://kyoto.hosp.go.jp/html/guide/medicalinfo/clinicalresearch/expand/gan.html>





臨床医療

京都大学医学部附属病院連携 癌ゲノム医療

保険収載された癌ゲノムパネル診断による、癌治療方針
の検討 (厚生労働省事業) 高度がん治療センター

臨床研究

「国立病院機構共同臨床研究 平成31年度NHOネットワーク共同研究」

免疫組織化学的バイオマーカーによる子宮間葉性腫瘍
の予後予測法の確立に関する研究 (PRUM-IBio study)

診断が極めて困難な子宮間葉性腫瘍に対する補助診
断法の確立 https://upload.umin.ac.jp/cgi-open-bin/ctr/ctr_view.cgi?recptno=R000044182

婦人科腫瘍(卵巣癌、子宮平滑筋肉腫)に対するリキッドバイオプシー
診断法の確立 (科学研究費補助金) 産婦人科と共同研究

行政事業 : 東京都COVID-19タスクホース 技術アドバイザー
人獣共通感染症:SARS-CoV-2の検出方法の確立 (下水道など)

■職 歴 :

- 1991 国立研究開発法人 国立がん研究センター レジデント
 - 1993 米国 南カリフォルニア大学パサデナ国際医療センター 外来研究員
 - 1994 米国 マサチューセッツ工科大学(MIT)ホワイトヘッド研究所 研究員
 - 1997 米国 ハーバード大学医学部(HMS) 講師/マサチューセッツ総合病院 研究員
 - 2002 国立大学法人 信州大学医学部医学科 准教授
 - 2016 国立大学法人 信州大学医学部医学科 教授 (産科婦人科)
 - 2016 学校法人 国際医療福祉大学保健医療学部 教授 (兼任)
 - 2019 独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター がん医療 室長
高度がん治療センター 癌ゲノム医療 室長
- 国立病院機構 京都医療センター 癌ゲノム医療、遺伝診療、婦人科腫瘍を担当

癌ゲノム医療、新規診断法・治療法の開発の基盤構築に向け、婦人科悪性腫瘍の発症機序について解析を行っています。小西 郁生 院長(国立病院機構 京都医療センター/京都大学医学部産科婦人科)、八重樫 伸生 教授(東北大学医学部長/産科婦人科)、利根川 進 教授(米国マサチューセッツ工科大学1987年ノーベル医学生理学賞)の研究協力に基づいて、ヒト子宮平滑筋肉腫の発症機序についての研究に従事しています。特に、子宮平滑筋肉腫の新規バイオマーカー(LMP2, Cyclin E)を同定し、多施設での構成チームにより新規術前診断の確立を目的した臨床研究を行っています。また、婦人科難治性悪性腫瘍である卵巣癌の転移機序及び新規治療法に向けた研究にも精力的に取り組んでいます。